

2024年3月15日

各 位

株式会社三井住友銀行

NTTファイナンス株式会社へのシンジケーション形式による
「グリーンローン」の組成について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、NTTファイナンス株式会社（代表取締役社長：伊藤 正三）に対し、NTTグループが策定した「グリーンファイナンスフレームワーク」（以下、「本フレームワーク」）に基づくシンジケーション形式のグリーンローン（以下、「本ローン」）を組成いたしました。

グリーンローンは、企業等が環境問題の解決に貢献する事業（以下、「グリーンプロジェクト」）に要する資金を調達する際に用いられる融資であり、具体的には、①調達資金の用途がグリーンプロジェクトに限定され、②調達資金が確実に追跡管理され、③それらについて融資後のレポートを通じ透明性が確保されたものを指します。本ローンで調達される資金は、本フレームワークで定められた適格プロジェクトを対象に活用される予定です。

【本ローンの概要】

契約日	2024年3月13日	
組成金額	922億円	
リード・アレ ンジャー	株式会社三井住友銀行	
ジョイント・ アレ ンジャー	株式会社三菱UFJ銀行、株式会社みずほ銀行	
エージェント	株式会社三井住友銀行	
契約期間	3・5・7・10年	
資金使途	グリーンファイナンスフレームワークに則った事業資金	
	対象プロジェクト	具体的なプロジェクト
	5G 関連投資	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 5G 基地局の省力化に向けた開発と設置 ➤ 夜間や低トラフィック時間帯等、スリープモードに自動移行することで、省電力可能な基地局の開発と商用基地局への導入
	FTH 関連投資	<ul style="list-style-type: none"> ➤ NTT グループの従来の設備と比較し電力利用料の削減に寄与すると見込まれる、リモートワールドの基盤となる光ファイバ網（FTH）の敷設や運営
	IOWN 構想の実現に向けた研究	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 端末やコンピュータ等エンドポイント機器内の基盤同士の接続におけるフォトニクス化 ➤ 2030年までの実用化をめざして進めている、基板上のチップ間の信号伝送におけるフォトニクス接続（LSI 内の光化）により大幅な電力削減を見込める「光ディスプレイアグリゲータッドコンピューティング」アーキテクチャの実用化に向けた研究開発
高効率かつ省電力を実現するデータセンター	<ul style="list-style-type: none"> ➤ PUE（Power Usage Effectiveness）1.5 未満の新規及び既存のデータセンターの建設、改修、取得、運営 	

	グリーンビルディング	▶ 各種環境建物認証や評価を取得予定の物件に係る建設、改修、取得
	再生可能エネルギー	▶ NTTグループが取り組む再生可能エネルギープロジェクト（風力発電・太陽光発電・地熱発電・バイオマス発電・水力発電）の建設、改修、取得、運営
貸付人	株式会社三井住友銀行をアレンジャーとする 34 行の協調融資団	

NTTグループは、2021年9月28日に新たな環境エネルギービジョン「NTT Green Innovation toward2040」を策定し、2030年度までにNTTグループの温室効果ガス排出量の80%削減（モバイル、データセンターはカーボンニュートラル）、2040年度までにカーボンニュートラルを実現することをめざしています。また、2023年5月12日に公表した新中期経営戦略「New value creation & Sustainability 2027 powered by IOWN」において、ネットゼロに向け、「NTT Green Innovation toward 2040」のScope3への拡大をめざすこととしました。

今般、このような取組みの一環としてNTTグループが策定した「グリーンファイナンスフレームワーク」（以下、「本フレームワーク」）の適格クライテリアを充足する新規または既存のプロジェクトの資金としてグリーンローンを組成しました。本フレームワークは、「グリーンローン原則2021年版」及び「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン2020年版」との適合性について、第三者評価としてSustainalytics（サステナリティクス）社からセカンドオピニオンを取得しています。

三井住友銀行では、お客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会及び市場の形成にも一層貢献を行ってまいります。

（参考）

NTTファイナンス株式会社 ホームページ：

https://www.ntt-finance.co.jp/company/index.html?link_id=g32 をご参照下さい。

NTTグループ グリーンファイナンスフレームワーク：

https://www.ntt-finance.co.jp/ir/greenbond/pdf/greenfinance_framework_j_2206.pdf をご参照下さい。

Sustainalytics 社によるセカンドオピニオンの詳細：

[https://www.sustainalytics.com/corporate-solutions/sustainable-finance-and-lending/published-projects/project/ntt-group/ntt-group-green-finance-second-party-opinion-\(japanese\)/ntt-group-green-finance-second-party-opinion-\(japanese\)](https://www.sustainalytics.com/corporate-solutions/sustainable-finance-and-lending/published-projects/project/ntt-group/ntt-group-green-finance-second-party-opinion-(japanese)/ntt-group-green-finance-second-party-opinion-(japanese)) をご参照下さい。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】
サステナブルソリューション部
TEL：03-4333-6967

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。